

国立文楽劇場開場40周年記念
吉田和生文化功労者顕彰記念

令和7年 初春文楽公演 配役表

1月3日(金)～1月26日(日) ※15日(水)は休演

※ 前半：1月3日(金) ～ 1月14日(火)
後半：1月16日(木) ～ 1月26日(日)
※ 演目の入れ替えはございません。

座摩社の段		新版歌祭文		第1部 午前11時開演	
小助	三輪太夫	山家屋佐四郎	勘	市	
お伝		丁稚久松文	昇	昇	
久三の		久三の	小助	一	
山伏法印		山伏法印	紋		
鈴木弥忠太		鈴木弥忠太	紋		
だはの勘六		だはの勘六	文		
娘お染		娘お染	紋		
下女お伝		下女お伝	玉		
下男喜八		下男喜八	亀		
岡村金右衛門		岡村金右衛門	玉		
娘おみつ		娘おみつ	清		
祭文売り		祭文売り	玉		
親文久作		親文久作	玉		
下女およし		下女およし	和		
駕籠屋玉		駕籠屋玉	延		
駕籠屋		駕籠屋	悠		
油屋お勘		油屋お勘	壽		
船頭		船頭	太		
参詣		参詣	大		
供の男		供の男	大		
ツレ		ツレ	方		
切若太夫		切若太夫	介		
前藤太夫		前藤太夫	蔵		
中希太夫		中希太夫	郎		
野崎村の段		野崎村の段	友		
清友		清友	友		
金右衛門		金右衛門	友		
久松		久松	友		
お染		お染	友		
弥忠太		弥忠太	友		
佐四郎		佐四郎	友		
喜八		喜八	友		
勘六		勘六	友		
法印		法印	友		
お伝		お伝	友		
小助		小助	友		

八段目 道行旅路の嫁入		仮名手本忠臣蔵		第2部 午後2時15分開演	
小浪	呂勢太夫	妻戸無瀬和生	娘小浪紫	大星由良玉	大星由良玉
戸無瀬	靖太夫	大星由良玉	大星由良玉	大星由良玉	大星由良玉
碩太夫	太夫	太鼓持勘	太鼓持勘	太鼓持勘	太鼓持勘
レ	織栄太夫	妻お石一	妻お石一	妻お石一	妻お石一
清治	清治	下女力弥玉	下女力弥玉	下女力弥玉	下女力弥玉
清之助	清之助	加古川本蔵	加古川本蔵	加古川本蔵	加古川本蔵
友之助	友之助	仲古川本蔵	仲古川本蔵	仲古川本蔵	仲古川本蔵
清之助	清之助	駕籠	駕籠	駕籠	駕籠
清允	清允	清允	清允	清允	清允
九段目 雪転しの段		清丈	清丈	清丈	清丈
睦太夫	睦太夫	山科閑居の段	山科閑居の段	山科閑居の段	山科閑居の段
切千歳太夫	切千歳太夫	切千歳太夫	切千歳太夫	切千歳太夫	切千歳太夫
富助	富助	富助	富助	富助	富助
後藤太夫	後藤太夫	後藤太夫	後藤太夫	後藤太夫	後藤太夫
燕三	燕三	燕三	燕三	燕三	燕三

道行似合の女夫丸		本朝廿四孝		第3部 午後5時30分開演	
野澤松之輔	野澤松之輔	腰元濡衣勘彌	腰元濡衣勘彌	腰元濡衣勘彌	腰元濡衣勘彌
野澤松之輔	野澤松之輔	武田勝頼	武田勝頼	武田勝頼	武田勝頼
濡衣	陸太夫	長尾謙信	長尾謙信	長尾謙信	長尾謙信
勝頼	希太夫	長尾景勝	長尾景勝	長尾景勝	長尾景勝
亘太夫	亘太夫	花守り関兵衛	花守り関兵衛	花守り関兵衛	花守り関兵衛
薫太夫	薫太夫	実は斎藤道三	実は斎藤道三	実は斎藤道三	実は斎藤道三
團七	團七	八重垣姫	八重垣姫	八重垣姫	八重垣姫
團七	團七	白須賀六郎	白須賀六郎	白須賀六郎	白須賀六郎
錦吾	錦吾	原小文治	原小文治	原小文治	原小文治
燕二	燕二	腰元大	腰元大	腰元大	腰元大
藤之亮	藤之亮	腰元大	腰元大	腰元大	腰元大
景勝上使の段		勝平	勝平	勝平	勝平
靖太夫	靖太夫	鉄砲渡しの段	鉄砲渡しの段	鉄砲渡しの段	鉄砲渡しの段
勝平	勝平	小住太夫	小住太夫	小住太夫	小住太夫
寛太郎	寛太郎	十種香の段	十種香の段	十種香の段	十種香の段
宗助	宗助	切鍛太夫	切鍛太夫	切鍛太夫	切鍛太夫
芳穂太夫	芳穂太夫	奥庭狐火の段	奥庭狐火の段	奥庭狐火の段	奥庭狐火の段
錦糸	錦糸	ツレ	ツレ	ツレ	ツレ
友之助	友之助	友之助	友之助	友之助	友之助
允	允	允	允	允	允